

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2017-100607

(P2017-100607A)

(43) 公開日 平成29年6月8日(2017.6.8)

(51) Int.Cl.

B60J 7/00 (2006.01)

F I

B60J 7/00

テーマコード (参考)

A

審査請求 有 請求項の数 3 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2015-236438 (P2015-236438)  
 (22) 出願日 平成27年12月3日 (2015.12.3)

(71) 出願人 505339841  
 梶田 壽義  
 広島県東広島市河内町中河内564-10  
 (72) 発明者 梶田 壽義  
 広島県東広島市河内町中河内564-10

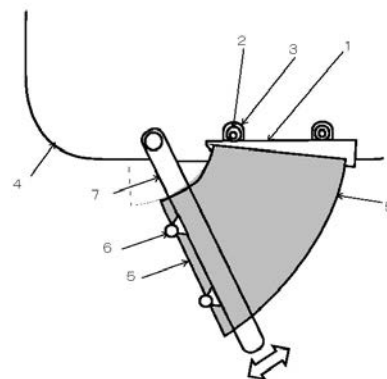
(54) 【発明の名称】 ふろ攪拌促進具

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】雨が降っている時、乗用車で乗降に際し、ドアの開けるのと傘をさす作業の間に時間が空いてしまっても、雨に濡れてしまわないようなルーフを提供する。

【解決手段】吸着具3により車の屋根4に取り付けられた円錐型の筒1の中に、通常は板バネで巻き込まれており、一端がドア7の上縁に固定用吸着具6で固定された防水シート5を、ドアの開閉と同期してドアの上部に引き出されドーナツ状のルーフが形成される様により、雨がひどい時などで乗降時に濡れないようにした。

【選択図】 図2



**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

ドアの開閉と同期してドアの上部に防水シートが引き出されドーナツ状のルーフが形成され事を特徴とする雨濡れ防止ワンタッチルーフ。

**【請求項 2】**

請求項 1 の機能を持つ雨濡れ防止ワンタッチルーフが 4 個の吸着具を使用し、車の屋根とドアにワンタッチで装着出来る事を特徴とした雨濡れ防止ワンタッチルーフ。

**【請求項 3】**

自分の車のみでなく、乗用車であれば下ごしらえなくワンタッチで装着出来る事を特徴とする雨濡れ防止ワンタッチルーフ。

10

**【発明の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本発明は雨が降っている時、乗用車で乗降に際し、ドアの開けると傘をさす作業の間に時間が空いてしまう為、雨に濡れてしまう。

**【背景技術】****【0002】**

雨降りに自動車で出かける場合、濡れるのは覚悟しているのが実態。中には特別な装置を付けてルーフをつくるとかしている場合もあるようであるが、殆んど見かける事はない。

**【先行技術文献】**

20

**【特許文献】****【0003】**

【特許文献 1】特開 2005-112321

【特許文献 2】特開 2002-159311

**【発明の概要】****【発明が解決しようとする課題】****【0004】**

乗用車で出かけ、雨がひどい時などで濡れないようにしたい。これをなんとかして解決したい。

**【課題を解決するための手段】**

30

**【0005】**

本発明は、上記課題を解決するために、車に加工等をすることなく、ワンタッチで雨濡れ防止用のドアの開閉に連動して、ルーフが車とドアの間に形作られる様にした。

**【発明の効果】****【0006】**

本発明の雨濡れ防止ワンタッチルーフを使用する事により、雨の日のドライブが苦にならなくなる。

**【図面の簡単な説明】****【0007】**

【図 1】図 1 は本発明の雨濡れ防止ワンタッチルーフの断面図を示す。

40

【図 2】図 2 は本発明の雨濡れ防止ワンタッチルーフを取り付けた状態の上面図を示す。

【図 3】図 3 は本発明の雨濡れ防止ワンタッチルーフを取り付けた側面図を示す。

【図 4】図 4 は本発明の雨濡れ防止ワンタッチルーフを車の屋根と開閉するドアに取り付けた使用例を示す。

**【発明を実施するための形態】****【0008】**

本発明の実施形態を図 1 ～図 4 に基づいて説明する。

**【0009】**

図 1 は本発明の雨濡れ防止ワンタッチルーフの断面図でルーフを形成する防水シートが板バネで捲き込まれた円錐型の筒の中に巻き込んだ状態を示す。

50

## 【0010】

図2は本発明の雨濡れ防止ワンタッチルーフを取り付けた状態の上面図を示すもので、ドアを開ける事により防水シートがドーナツ状に引き出される状態を示す。

## 【0011】

図3は本発明の雨濡れ防止ワンタッチルーフを取り付けた側面図を示し、使用した時の全体のイメージを示す。

## 【0012】

図4は本発明の雨濡れ防止ワンタッチルーフを車の屋根と開閉するドアに取り付けた全体図で使用例を示す。

## 【実施例1】

10

## 【0013】

図2は本発明の防水シートが円錐型をした筒から、ドーナツ状に引き出される状態を示す。

## 【産業上の利用可能性】

## 【0014】

乗用車で出かけ、雨がひどい時などで乗降時に濡れないように出来る。

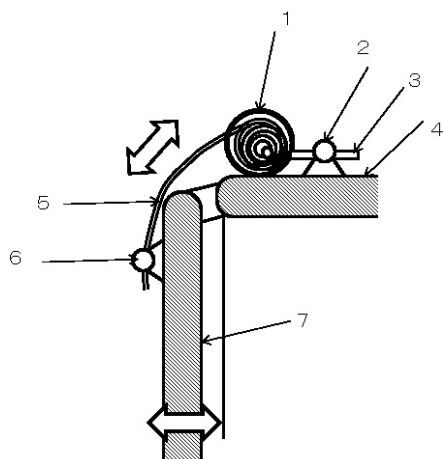
## 【符号の説明】

## 【0015】

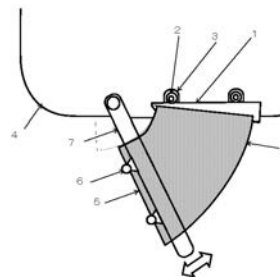
1 防水シートが板バネに巻かれ、保持された円錐型の筒 2 円錐筒の吸着具 3 円錐筒固定用タブ 4 車の屋根 5 防水シート 6 防水シート固定用吸着具 7 車のドア

20

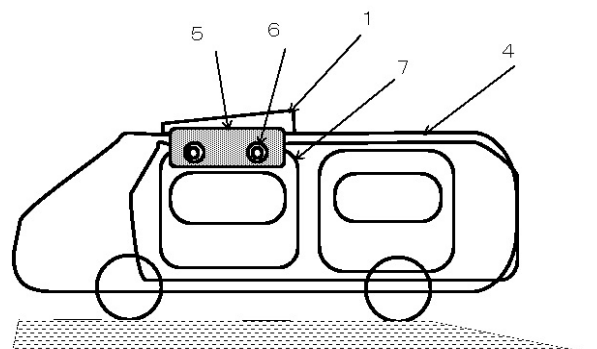
【図1】



【図2】



【図3】



【図 4】

